

お祭りでんでん館の情報や、八代市のお祭りや民俗芸能の魅力を発信！

DENDEN

Take
Free

2023

4

April
No.16



仙人になった少年 -笠鉾菊慈童-

お祭りでんでん館 展示中 5/6まで



笠鉾の一番上の人形は仙人になった少年(慈童)。中国の皇帝に仕えていたけど、皇帝の枕をまたいだために山奥に行かなくちゃならなくなつたんだ。その時、かわいそうに思った皇帝が、大切なお経の文句を授けてくれた。慈童はそれを忘れないように菊の葉っぱに書いておいたんだ。そうしたら、その葉っぱにたまった露が不老不死の水になって川に流れ出て、それを飲んだ慈童は不老不死の仙人になったというお話がこの笠鉾のテーマなんだ。だから笠鉾には、菊がデザインされた飾りが多いよ。

ちなみに僕の衣装は、菊慈童を意識した菊の模様なんだよ。知ってた？

着物が菊の模様だよ
4月からよろしくね!!



お祭りでんでん館キャラクター
でんでん丸

笠鉾スタンプラリー 閉幕

亀蛇もあつたわー

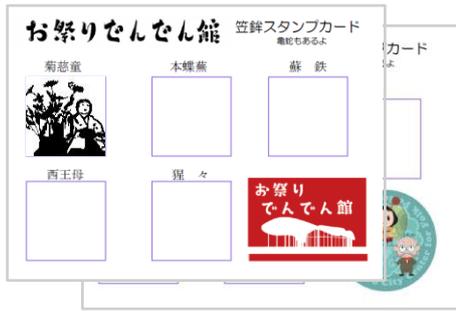
これまででは笠鉾の実物展示は2か月おきで、1年で6基の展示だったけど、4月からは1年間で9基の笠鉾すべてを見ることができるようになるわよ。

そこで、たくさんの人に見に来て欲しいから笠鉾スタンプラリーを開催することにしたわ。スタンプが全部揃ったら素敵なプレゼントがあるわよ。

「笠鉾は祭りの時に見るからいいや。」なんて言わないでね。でんでん館では、すぐ近くでじっくり見ることができると、2階からも見ることができるようよ。もちろん、笠鉾とのツーショットも撮り放題！笠鉾は見るたびに新しい発見があつて、さすがユネスコ無形文化遺産と思うわ。

みんなもよそからお友達が出来たらでんでん館に連れてきて。きっとビックリするから。よろしくね★

1年間ですべての笠鉾を見られます



笠鉾スタンプカードのイメージ

笠鉾と亀蛇が展示されている期間に入館（有料）したら受付でカードを出してね。その時展示されている笠鉾のスタンプを押すわよ。

今月の水引幕 4/4(火)~5/7(日)

くろらしゃじしゅびんさかざしやくもようぬいみずひきまく
黒羅紗地酒瓶杯杓模様繡水引幕



毎月1枚ずつ笠鉾の水引幕を展示しております！



これは笠鉾狸々の水引幕じゃな。親孝行な少年高風に、狸々が酒の泉の入った壺を与えたという謡曲「狸々」にちなんだ杯に酒壺と柄杓模様の水引幕じゃ。

笠鉾は、時代の移り変わりとともにそれぞれのテーマにちなんだ装飾が多く見られるようになっていくんじや。笠鉾狸々も、下屋根に六人狸々の人形をのせたり、水引幕が狸々にちなんだものになったりとな変化するんじやな。

START

GOAL



令和5年度 展示予定

1年で9基の笠鉾と亀蛇を見ることができます！

※展示期間は変更になることがあります

講師 お祭りでんでん館 学芸員 早瀬 輝美
定員 先着30人
※事前申し込みは不要です

お問合せ お祭りでんでん館
☎ 3718737



笠鉾狸々の構造と装飾のヒミツに迫ると共に、そもそも笠鉾とは何なのか、どのようにして現在の笠鉾になったのかなどについてお話しします。

第一回目「深掘り妙見祭」

〜笠鉾狸々のヒミツに迫る！〜

日時 4月16日(日) 10時~11時
場所 お祭りでんでん館会議室

▶ 昨年度の歴史講座のようす
4月から月に一回、八代の歴史や文化について深く掘り下げた話を「月イチ文化財講座」が始まります。入門講座ではの足りない方、もっと深く知りたい方はぜひご参加ください。わかりやすくお話しします。初心者も大歓迎です。



月イチ文化財講座 始まる

学芸員が語る熱い1時間

でんでん館からのお知らせ



でんでんPRESS



Instagram



会議室予約